

教会はキリストのからだであり、いっさいのものをいっさいのものによって満たす方の満ちておられるところです。

## 2016(28)年 週 報

12月18日

「救い主の預言と成就」

第3聖日

第3486号

聖  
言

すべての人を照らすそのまことの光が世に来ようとしていた。・・・ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。私たちはこの方の栄光を見た。父のみもとから来られたひとり子としての栄光である。 ヨハネ1：9、14

主の弟子となる  
第四課 心の一新

教えの基本原則をマスターすると言う決断をしたので  
すから、次にそれが何を意味するかを理解する必要があります。  
弟子となることの一つに、単に知識を学ぶことではありません。  
イエスが従う者たちに命じられたすべてのことを「守り行  
う」も入っているのです。「それゆえ、あなたがたは行っ  
て、あらゆる国の人々を弟子としなさい。そして、父、  
子、聖霊の、御名によってバプテスマを授け、また、わ  
たしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るよ  
うに、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終りま  
で、いつも、あなたがたとともにいます。」(マタイ二八  
ノ一九、二〇)

祈りのお願

(C)BTE主の弟子

教会の後継者、神学生があたえられるように  
一つ心になって互いに従順に神と人々に仕えるように

イエス・キリスト聖成伝道教会・東洋聖書神学院・聖成基督教団

牧師 山本 稔 〒653-0812 兵庫県神戸市長田区長田町1丁目2番6号

電話：FAX (078) 691-1419 郵便口座番号 01170-3-20374

<http://jchec.org/>

minoru\_yamamoto@hotmail.co.jp メール m7-inoru@ezweb.ne.jp

二〇一六年二月一日午前一〇時 礼拝山本稔牧師

### 「救い主の降臨」クリスマス連続講演②

「すべての人を照らすそのまことの光が世に来ようとしていた。・・・ことは人となつて、私たちの間に住まわれた。私たちはこの方の栄光を見た。父のみもとから来られたひとり子としての栄光である」(ヨハネ一ノ九、一四)

一、イスラエル民族に対する神の約束

神の御子を人として世におくるために選ばれたのが、アブラハムの子孫であるイスラエル民族でした。そして、**8**八世紀の預言者イザヤが預言したとおり、御子ご自身が「インマヌエル(神が私たちと共におられる)」なる方として、人類の歴史のなかにお生まれになりました。もともとこの預言は、アラムと北王国イスラエル連合軍がユダを攻めようという危機に際して語られた希望の預言でした。しかしそれは、イスラエル民族の歴史を通して全人類に与えられた喜びの予告だったのです。

二、ダビデに対する神の約束

「主はあなたのために一つの家を造る。」

⑫あなたの日数が満ち、あなたがあなたの先祖たちとともに眠るとき、わたしは、あなたのみから出る世継ぎの子を、あなたのあとに起こし、彼の王国を確立させる。

彼はわたしの名のために一つの家を建て、わたしはその王国の王座をとこしえまでも堅く立てる。(サム口七ノ一〜一三)

三、ヨセフに対する神の約束

その御子を生み出すため用いられたのがヨセフとマリヤです。婚約中のマリヤの妊娠を知ったヨセフは、律法と愛の狭間で苦しんだ末、御使いの言葉を受け入れて、改めて妻として迎える決断をします。それがインマヌエル人生を導いたのです。

(成長より)

二〇一六年二月四日午後六時半 祈禱会 山本稔牧師

「あなたの神を待ち望め」

「あなたはあなたの神に立ち返り、誠実と公義とを守り、絶えずあなたの神を待ち望め。」(ホセア一二ノ六)。

イスラエルを先祖ヤコブのように狡猾なものと見なしている。ヤコブは神に取り扱われ、変えられたが、イスラエルはその後、モーセによりエジプトから救い出されたにもかかわらず「主はひとりの預言者によって、イスラエルをエジプトから連れ上り、ひとりの預言者によって、これを守られた。エフライムは主の激しい怒りを引き起こした。主は、その血の報いを彼に下し、かれのそしりに仕返しをする。」(ホセア一二ノ一三、一四)と反逆を続けた。しかし、神はその罪を御子にしかえしをされて、イスラエルの罪を贖いだしてくださる。

### クリスマスQ&A

Q一〇〇 キリストは神か人は②

人間としてのイエス様

しかし、イエス様は「ほら、私が神なので、すぐいだろう」と、自分の威厳をみせびらかした記録はありません。この方は完全な人間として、人間の弱さをもってこの地上に生きたのです。しかも、謙虚な人として、もつと言えば、罪人として社会から差別されている人たちの友として生き抜いたのです。パウロは、イエス様のことを「『最初の人アダムは生きた者となった』と書いてありますが、最後のアダムは、生かす御霊となりました」(コリント一五ノ四五)と語り、イエス様を「最後のアダム」として最初の人アダムと比較しています。実はそれより前の節でこう結論づけているのです。「すなわち、アダムにあつてすべての人が死んでいるように、キリストによつてすべての人が生かされ

る・」(同二三節)。イエス様は人として、最初の人アダム(最初の人間総代表という役目があった)が犯したすべての罪とその汚染をことごとく処理し、清算するために来られた「新しい人間総代表」としての役目を担っていたのです。ですから、イエス様は完全な人間でなければなりませんでした。そして、そのとおりの人間としての生涯を送られました。でも、同時に神の御子として、父なる神の心とその愛を明確に提示されました。それは、単なる人間には不可能です。ここには、哲学的、宗教的修養によつては受け取ることでできない権威と深みがありました。ヨハネの福音書には「しるし」という表現で「イエス様によつてなされた奇跡」が記録されています。これは、ご自分の力を誇示するためではなく、むしろ神の慈愛とケアの心、そしてその力の表明として行われたものばかりです。それを行うことで、私たちの神は生きて働いておられ、私たちに対して大きなケアの心を向けてくださっていることを示したのです。しかしイエス様「私は光である」「私と父とはひとつである」などの宣言で、ご自分が人であるけれども、同時に父なる神とつながっている神の御子であることも明確に語っておられます。ただ、それは信仰によつてうけとめなければ心に届きにくいものです。(百万人の福音より抜粋)

クリスチャン献金実施中

予算 五十三万円

乞う 祈禱と協力

